



presented  
by  
AMINO

網野



お姫様だったら  
王子様が守ってくれるのに…

でも私は  
おしとやかじゃないし  
男の子とケンカ  
しちゃうし

物語に出てくる  
お姫様になりたかった

ちよちゃん？



！



いたるくん！

わ！？

ケガしてるの！？



AAA





ちよちゃんに  
ちよつと  
似てるかも



…このお姫様は

王子様と  
結婚する？

きつと  
するよ



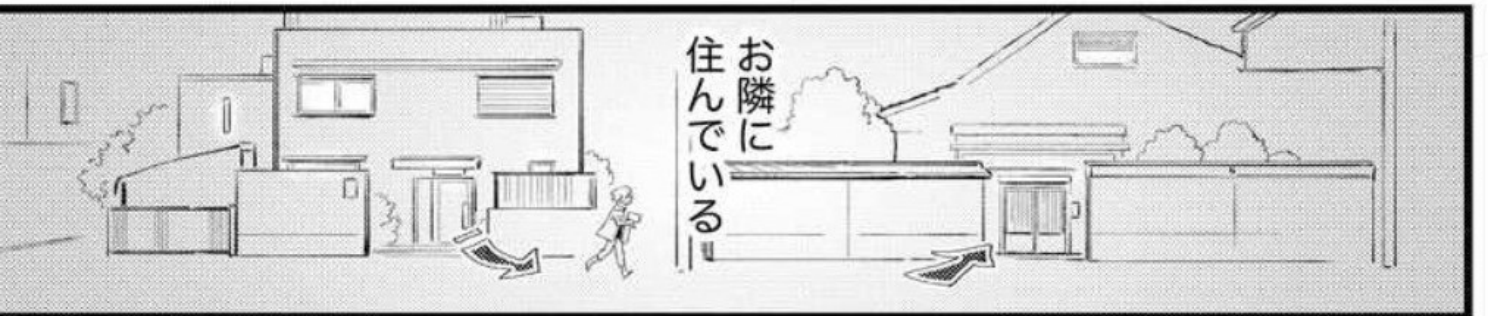
じゃあちよも  
王子様と  
結婚できる  
かな？



運命！

運命の王子様が  
迎えにくる  
かもね

小さな頃から  
大好きな  
近所のお兄さん





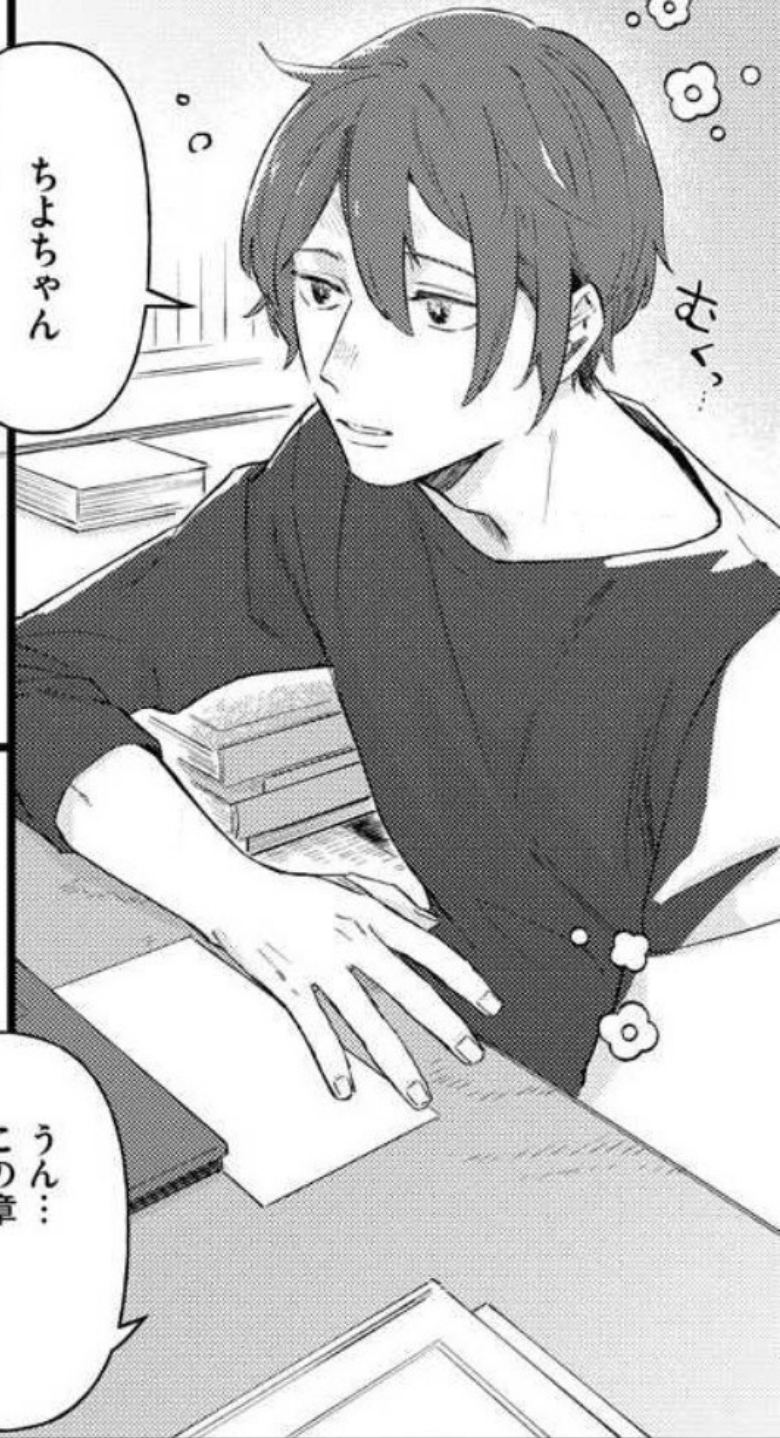
ちよちゃん

うたた寝  
したら  
風邪ひくよ  
また  
寝不足？

うたた寝



うん：  
この章  
書き上げたくて



ちよちゃん

ちゃんと生活  
できてるのか  
心配になる

時間があれば  
書いてるか  
読んでるかで



顔洗ってくるね

うん

至くんは  
小説家をしている



うん

椿書店は  
至くんのお祖母ちゃんの本屋さん



お祖母ちゃんが  
2年前に  
亡くなってしまった



ご両親が  
海外に住んでるから  
至くんが継いだのだ

よろしくお至へ!!!



至くん、あんな  
大層だ...



相変わらず  
閑古鳥<sup>かんこどり</sup>だけど...

至くんは物も  
ほかにも...

あ!  
そうだ

この間借りた  
小説  
おもしろかった

ありがとう



良かった

続編も  
もうすぐ出ると  
思うよ

読みたい!

ちょっと  
泣いちゃった









りょうくん

ん？

彼女のどこを  
かわいいと思う？

何  
こわ

たのしみ  
おもしろ

なんだよ  
至くんのことか

だって私も  
意識されたい

このままで  
良いなんて  
強がりを  
言いました

弟に何ぞ

……



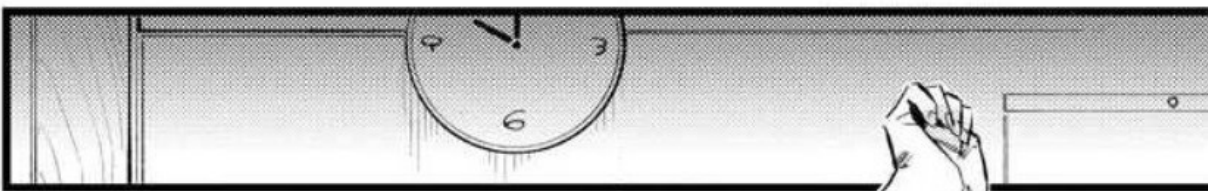
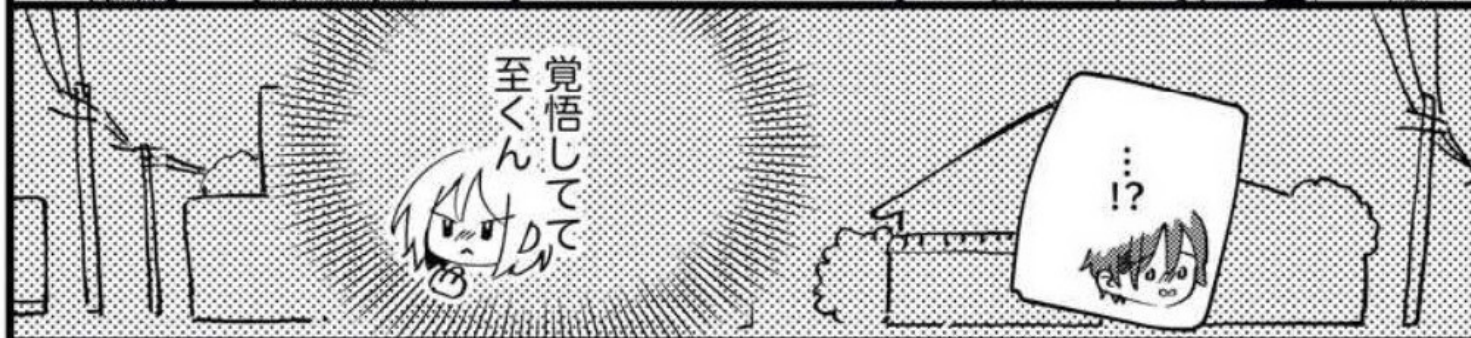
告られて  
からだけど…  
私服かわいいな  
とか

手つないだり  
とか

ただ  
かわいいー♡

もう  
やめな

ごめんごめん  
おねえ





いらっ  
しやい  
ちよ  
ちゃん

合いの入った  
ヘアヘア

ヒキ

はーい

ごはん  
食べた？

ま...  
ま...  
ま...

若干の露出

勝負よ千世...

良い匂いのボディクリーン



良かった  
今日は  
デザートも  
あるよ

お菓子も作れますの  
千ヨコブツクニです

今日は洋食!

ありがとう



おいしい...

たくさん  
あるから  
冷蔵庫に  
入れとくね



弟もよく食べるから  
ついでだよ  
喜んでもらえて  
うれしいけど

本当にすごいな  
ちよちゃん  
今日も  
仕事帰りでしょ？

ま...  
ま...



そっ  
そっ  
そっ  
そうだよ  
私もけっこう  
大人に  
なったってどうか

ついででも  
有り難すぎるよ  
あんなに  
小さかったが  
ちよちゃんか

本当に！  
それに比べて俺は  
ふがいないよ



アレ…？  
？



まあ本屋は  
俺が無理いって  
残してもらってる  
わけだし

えっ  
うーん

そんなことは  
ないよ  
至くんは  
働きすぎだと  
思うし

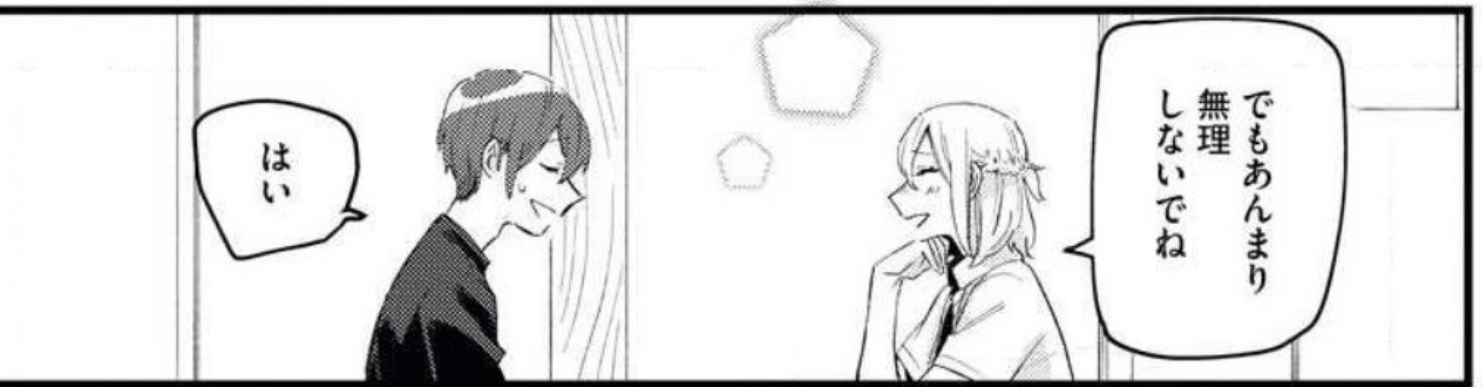
攻略  
ハードモード



俺が小説書いてるのも  
たくさん本を読ませてくれた  
ばあちゃんのおかげだから

うん

だってお店もこの家も  
お祖母ちゃんとの  
思い出だもんね



はい

でもあんまり  
無理  
しないでね



相手は至くん  
だもん

地道に頑張ろう

ごちそうさま  
でした!

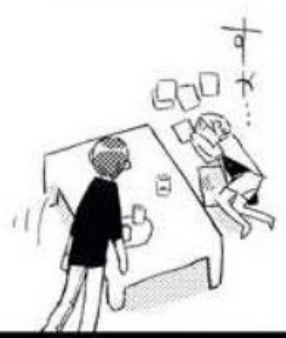
はい

片してくるから  
ちよっとゆっくり  
してて

わかった

はっ!!

おっかった







?

ん

おやすみ



うん  
今日も  
ありがとう



それじゃ  
また来るね



はにかしい

うわ  
気が抜けて  
うたた寝  
しちゃった



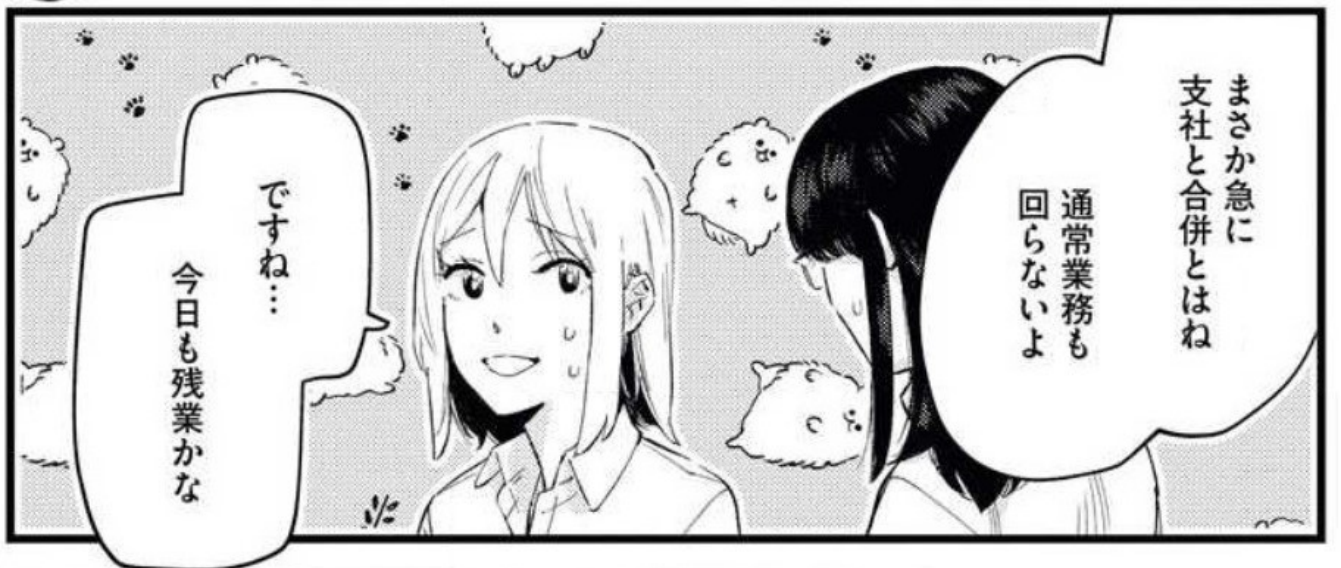
...



…いや  
良くないでしょ



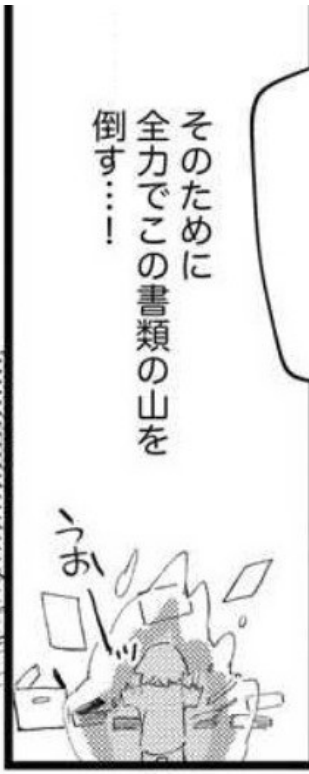
うわ





結局  
こんな時間...

家に帰って  
ごはん作るには  
遅すぎるけど



そのために  
全力でこの書類の山を  
倒す...!





こんな時間に  
来ると  
思わなくて

ダメだよ  
女の子が

うん  
久しぶり…

大丈夫？



女の子…!!



お邪魔します

あつても  
俺のため  
だもんね

ごめん  
上がって



…!!

心配かけて  
ごめん



何日か  
来られなかった  
から

ちゃんとごはん  
食べてるか心配で  
来ちゃったん  
だけど

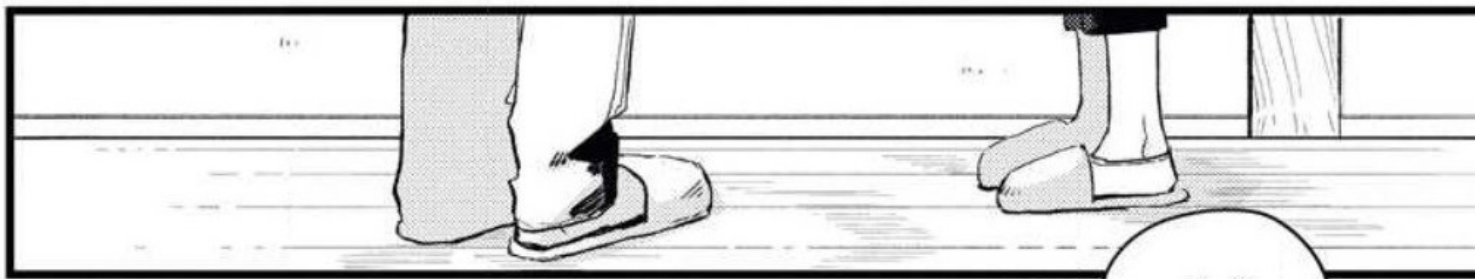
元気そうで  
良かった!



やっぱり  
こんな時間に  
来たらダメだ

俺も心配  
かけないように  
するから

……でも



そっ…か  
そうだよね

気をつける



もしかして



迷惑  
だったかな

!



…良かった

迷惑なわけ  
ないよ



今日は帰るね！  
ごはんちゃんと  
食べてよ

本心はわからない  
けど  
気を使ってくれたのは  
わかる

びびりびびり……



おかえり

か  
た  
た



えっでもあの  
至くんでしょ

至くんは  
心配させちゃった

私全然  
脈ないのかも

?

どうしたの



あの至くん  
だから  
ごまかすのが  
下手なんだよ

あは、

茶畑題放い



それ私の  
おごりじゃない!?

そうだ  
明日  
駅ビル行こうぜ  
うまいモンでも  
食って元気出そ

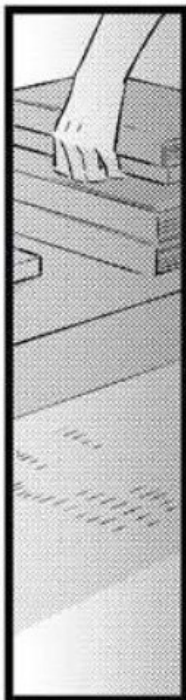
彼女に何か  
いわれたのかな

あれ...?

まだ  
わかんないだろ  
男って鈍いし  
ビビリだし...



「迷惑  
だったかな…」



弟にまで  
気を使わせちゃった

ちよつと…  
考えなきや



…  
何やってんだ  
俺は…

は。



次は  
靴見にいつて  
お母さんにも  
お土産買おう

目重が  
ぐりり!!

んー  
おいしい

うー…





おお!!!

本っ...

彼...

ひと晩悩んだけど  
やっぱり  
会いたい

脈がなくなつて

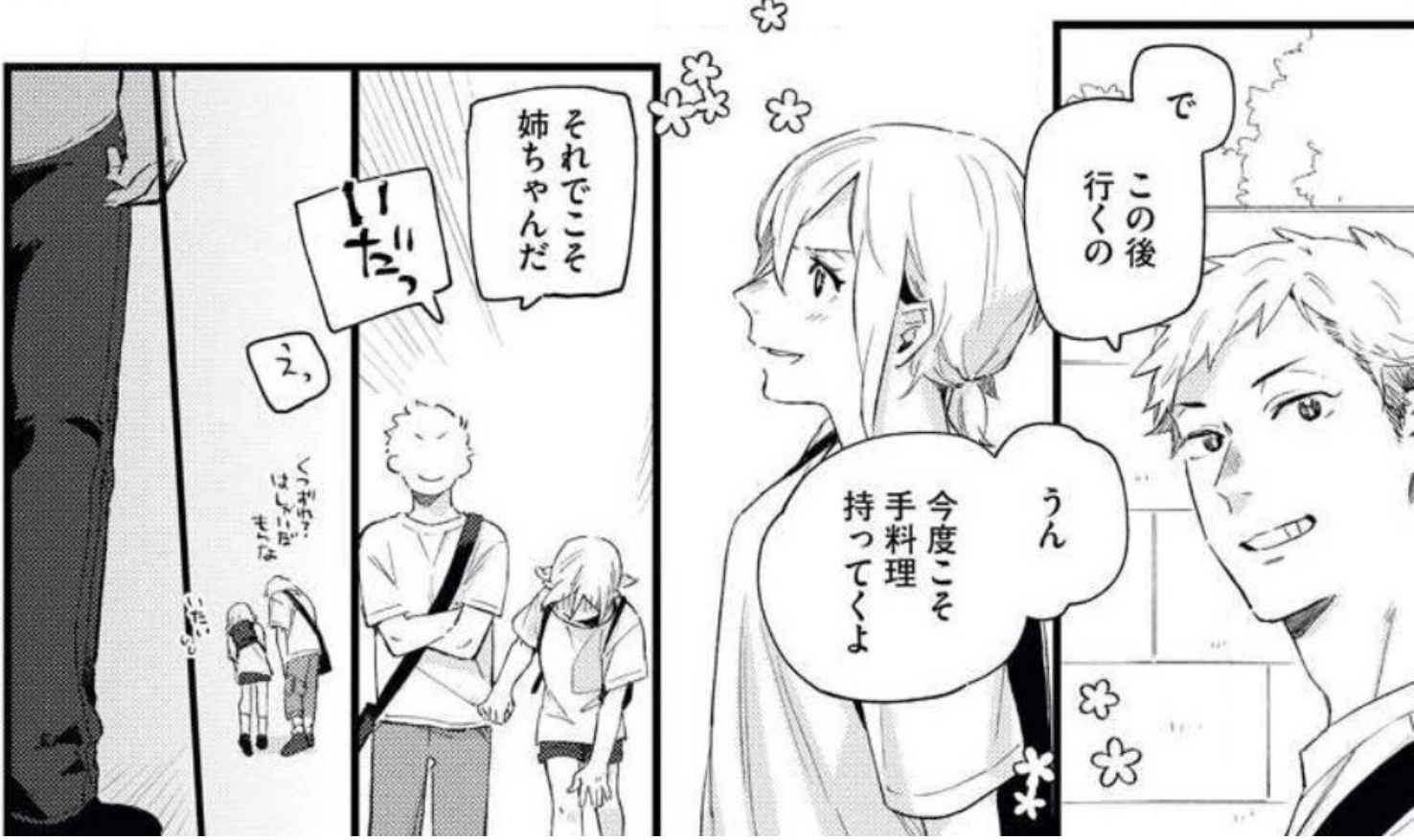
元気と強気が  
取りえなんだから

当たって砕ける!



楽しかったー!

良かった



で

この後  
行くの

うん

今度こそ  
手料理  
持ってくるよ

それでこそ  
姉ちゃんだ

いたっ

え、





は...  
自業自得



...



よし！  
渡すだけでも  
いいから  
行こう

あつたあつた  
あつたあつた



大丈夫



渡すだけ



頑張れっ

ガラッ



おわ

ちよちちゃん



びく

わ



ごめんそんな  
遅くないから  
いいかなって  
ごはんだけ  
渡したくて



早



これ  
煮物とか  
冷蔵庫  
入れれば  
もつから





本当に  
ごめん





……結婚  
するって  
いったじゃん









ずっと  
こうしたかったんだよ

うれしいに  
決まってる



ありがとう

遅くなって  
ごめんね



んっ……!



は  
いたるく……ん

んっ……!





聞いて

俺の本がね…



おかえり!

至くん!!



…!

すごー!

今日は  
ごちそうにする



うん…!

**\*おわり\***

**発行所 株式会社ぶんか社**

〒102-8405

東京都千代田区一番町29-6

[www.bunkasha.co.jp](http://www.bunkasha.co.jp)

※本作品はすべてフィクションです。実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。  
※本書の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、転載、改竄、上演、  
放送および公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、著作権法上の例外を  
除き禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードな  
どの著作権保護技術を解除して行うことはできません。